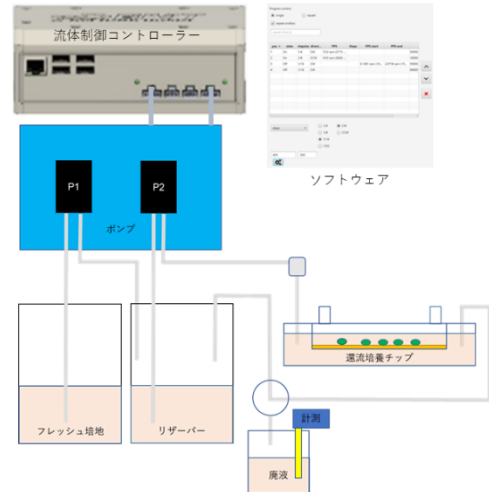


プログラム式流体制御コントローラー

BMT Controller シリーズ



三次元細胞培養用循環システム構築例

主な用途

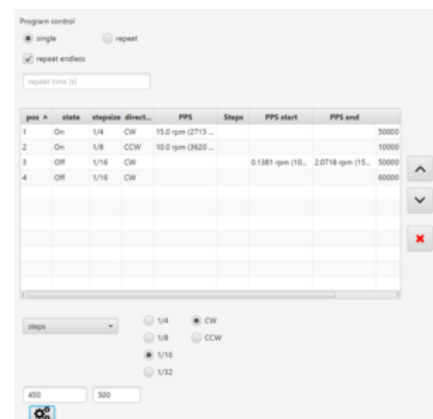
- 複数のソレノイドバルブやポンプなどの流体制御デバイスの電源供給、操作
- 実験装置流体系の動作プログラムサイクル設定、制御
- 濃度勾配形成送液制御
- 流体デバイスシステム・ネットワーク構築

BMT Controller シリーズの特徴

- プログラム制御機能

ソフト上のボタン操作によるマニュアル操作機能と設定したプログラムを再生させるプログラム制御機能があります。

コントローラーに接続されている流体デバイスは、全てを同期制御することも、選択制御することも可能です。コントローラー自体も、コントローラーごとの単体制御とコントローラーネットワーク構築による PC ソフト統合制御機能の両方を保持しています。このような制御機能を活用すれば、複雑な流体制御プログラムを簡単に実行することもできます。



NTサイエンス合同会社 〒460-0011 名古屋市中区大須 1-7-14 パーク IM ビル 2F

TEL : 050-5539-2240 FAX : 050-3153-7530 Email : info@nt-science.jp

URL : www.nt-science.com

- DC タイプコントローラーの機能
 ~24VDC 出力まで、保持電圧設定、ラッチ駆動が可能で、各種ソレノイドバルブ、ピンチバルブ、ラッチ式バルブ、DC 駆動ダイアフラムポンプ、ペリスタポンプなどを制御できます。接続デバイスへの電圧の印可サイクル、動作時間などのプログラム設定が可能です。
- ステッパタイプコントローラーの機能
 バイポーラステッパ駆動のペリスタポンプやシリンジポンプ等を制御できます。マイクrostep制御設定、回転方向（送液方向）、RPM、PPS、動作時間、流量勾配などの設定が可能です。
 <流量勾配制御機能>
 流量の初期値/最終値と動作時間を設定すれば流量上昇/下降勾配を伴ったプロトコールも実施できます。
- ピエゾタイプコントローラー
 ピエゾポンプの制御が可能で、駆動電圧及び周波数を変動させることによって流量を変えることができます。
- モジュールによる拡張性、システムネットワーク構築
 コントローラーPC ソフト上では無制限に接続デバイス台数を増やすことが可能で、接続された全てのデバイスを制御できます。コントローラーを LAN ネットワークに追加するだけで、流体インターフェースと機能を容易に拡張できます。ネットワーク経由でリモートの流体制御デバイスのプログラムを同期させることも可能です。



BMT Controller シリーズ各コントローラータイプの仕様

型式	MFDCS-DCCU	MFDCS-STCU	MFDCS-PZCU
タイプ	DC タイプ	ステッパタイプ	ピエゾタイプ
デバイス接続ポート数	5	2	4
出力/駆動制御	~24VDC PWM 制御	~440 mA ~1/128 ステップ	50~340Vp-p ~60Hz
電源入力	AC100V, 50-60Hz, 1A max.		
外形寸法	約 L171xW98xH64mm (突起部、電源アダプターを除く)		

※仕様等は、予告なく変更になる場合があります。

NTサイエンス合同会社 〒460-0011 名古屋市中区大須 1-7-14 パーク IM ビル 2F

TEL : 050-5539-2240 | FAX : 050-3153-7530 | Email : info@nt-science.jp

URL : www.nt-science.com